

青年部

11月全体会議

- ・日時：令和3年11月17日（水）午前10時
- ・場所：内海海岸（愛知県知多郡南知多町）
- ・参加者：26名

青年部（金田琳会長）の11月全体会議は視察研修委員会（担当副会長 天野晃明氏、委員長 高木宏教氏）の企画にて「内海海岸クリーン活動」を開催しました。

内海海岸は愛知県の夏場の観光リゾート地ですが、シーズンオフのこの時期、観光客等の残した飲食物等の廃棄物が砂浜に残され、海からの漂流物が海岸線に多数漂着しています。

休日に家族で訪れることもある青年部の会員は汚れた海岸を見て、怪我をしたりする危険や廃棄物で海が汚染されてしまうことを懸念し、今回の事業を開催しました。

当日は快晴の中、10時に開会し金田会長は開会の挨拶で、海岸の清掃活動は自然保護の観点からSDGsの活動にもつながる重要な事業であると述べました。その後、高木委員長から事業趣旨についての話、遠山大樹委員、天野副会長からは当日のスケジュール及び作業手順について説明があり、手袋、トンク、ゴミ袋が参加者に手渡され、それぞれに海岸に残されたゴミを回収に回りました。

回収されたゴミの中には、マスクやペットボトル等や煙草の吸い殻が多く、観光客の気の緩みに



よりそのまま放置され、海の環境保全に影響を与えていると思われます。

回収量は、可燃ごみ（6袋）と不燃ごみ（3袋）です。

作業終了後、荒賀剛志委員より結果報告と、クリーン活動は大切な事業であるため、今後も継続していただきたいと後輩に願いを託し、また、同氏は今期で青年部を卒業されるため皆様へお礼の言葉を述べられました。

閉会後はきれいになった海岸で、配られたお茶とお弁当をいただきました。

きれいになった清掃後の海岸

